

# ミャンマー経済・投資センター

Japan- Myanmar Economic & Investment Center(JMEIC)



JMEIC  
[www.jmeic.org](http://www.jmeic.org)

2020年8月



## 日本・ミャンマー両国経済関係の更なる発展に向けて



### 米村理事長ご挨拶

今、ミャンマーは、残された最後のフロンティアとして世界中の注目をあびています。

2011年の民政移管後、急ピッチで民主化、経済改革が進められており、これから、ソフト、ハードのインフラ整備が必要ですが、やがて多くのビジネスチャンスが生まれることは確実です。

われわれはこうした認識のもとで、主として中堅・中小企業の海外活動の支援を目的として、当センターを立ち上げました。

皆様を心から歓迎申し上げます。



＜2012年9月 開設記念昼食会にて＞  
駐日ミャンマー大使(左)理事長(右)

### キンマウンテイン 駐日ミャンマー大使 閣下ご挨拶

ミャンマーは、新政権の下、政治・経済改革を精力的に進めております。

日本も経済協力と支援を実施することを野田首相からテンセイン大統領に約束しました。

ミャンマーは地理的に重要であると同時に資源豊富な国でもあります。また、安価な賃金と安定した労働力供給を備える魅力ある国でもあります。ミャンマー国内の生産価値を上げるためには中小企業育成が必要です。

新たにスタートしたミャンマー経済投資センターが日本の中小企業をミャンマーで投資出来るための環境づくりの中核支援センターになることを期待しております。

ミャンマー大使館としても日本企業がミャンマーで投資できるよう関係各省庁と協力してまいります。



## ミャンマー経済・投資センターの組織

### 理事長

米村 紀幸((一社)日本ミャンマー友好協会会長、元通商産業研究所次長、元ベトナム経済研究所副理事長、元APEC民間諮問委員)

### 理事

窪田 光純(元ベトナム経済研究所所長)

都築 治(合同会社TCMミャンマーCEO、(一社)日本ミャンマー友好協会専務理事)

佐藤 安信(東京大学教授、法学博士・弁護士)

小林 巽(元東芝ハイネック株式会社社長)

ティティレイ(茨城大学工学部非常勤講師、学術博士)

井上慶太(A. I. N. コンサルティング合同会社 代表社員、公認会計士)

### 顧問

福川 伸次((財)地球産業文化研究所顧問、元通商産業省事務次官)

高島 正之(元三菱商事副社長)

西村 六善(元OECD大使、元メキシコ大使、元地球環境問題担当大使)

湯下 博之(元ベトナム大使、元フィリピン大使)

### 参与

藤村 建夫(ミャンマー日本エコツアーリズム会長、元JICAミャンマー事務所長)

三宅 紘一(グローバルビジネスパートナーズ(有)代表取締役)

阿部 和博(元富士ゼロックスアジアパシフィック法務部長)

中島 耕一郎(アジア連携委員会委員長)

丸山 功(ZMH Healthcare Co., Ltd.社長)

宮武 剛((株)ワールドビジネスアソシエイツ チーフコンサルタント)

金子和夫(前(一財)海外産業人材育成協会理事長)

### ●ワーキンググループ メンバーリスト

理事長 米村 紀幸

理事 都築 治、ティティレイ

参与 藤村 建夫、三宅 紘一、阿部 和博、中島 耕一郎

丸山 功、宮武 剛

事務局 鳥羽 紀子、滝口 美恵子

## ミャンマー経済・投資センターの事業

### 1. ミャンマーへの投資・進出支援

- ① 投資、貿易取引のご相談
- ② ミャンマーパートナー紹介・斡旋

### 2. ミャンマー訪問・視察支援

- ① 現地の企業・工場訪問、政府担当者等とのアポイントメント手配
- ② 現地での日本語通訳手配
- ③ ミャンマーへの視察団派遣およびその手配  
(現地アレンジへのアドバイス、視察団同行、事前のセミナー開催なども含む)

#### 【2017年度実績】

・マンダレー商工会議所とのMOU締結(2017年11月7日)

・日系企業ビジネスツアー支援(ぶぎん地域経済研究所)  
(2017年11月)

・中小企業セミナー及びビジネス交流会(2018年3月) UMCCIと共催

#### 【2018年度実績】

・樋口前ミャンマー大使講演会(2018年5月)

・AOTS OB会とのMOU締結(2018年6月)

・UMCCIセミナー(2018年10月)

・大阪でのセミナー(2019年1月)

・中小企業セミナー及びビジネス交流会(2019年3月) 於 ザガイン州

### 3. ミャンマーに関する情報提供

- ① 定例会での情勢報告(月1回を予定)
- ② 書籍、資料出版
- ③ ミャンマーセミナーの開催、共催
- ④ 企業内の勉強会、ミャンマーセミナーへの講師派遣

### 4. 当面の重点事業

- ① 業界別ミッションの派遣
- ② 日本の地方でのミャンマーセミナー
- ③ ミャンマー関係機関とのMOF締結

### 5. その他

ミャンマーに係る各種相談、調査、翻訳等



## 最近の例会開催実績

- 第55回例会 「ミャンマーにおける物流不動産開発(物流機能と事務所機能を併設させた施設開発への取り組み)」  
(2018年12月) 株式会社フクダアンドパートナーズ常務取締役 林 亮一 氏  
中小機構基盤機構 販売支援部 参事 瀧口 勝久 氏
- 第56回例会 「ミャンマーCEO商談会の模様」  
(2019年3月) 「2019年ミャンマーの展望と課題」 外務省南東アジア課長 斉田 幸雄 氏  
「JICAの電力・エネルギー分野における協力事業～民間連携促進に向けて～」 JICA参考開発・公共政策部資源・エネルギーグループ  
参事役 第一チーム課長 讓尾 進 氏
- 第57回例会 「ミャンマーにおける伝統医薬品の改善、向上(JICA草の根技術協力(地域活性化特別枠)事業)」  
(2019年4月) 「ミャンマーにおける伝統医薬品の製造管理及び品質管理の改善を通じた保健衛生向上事業」 富山大学・和漢医薬学総合研究所 研究員 紺野 勝弘 氏  
「ミャンマー食品産業事業について」 JETRO企画部 海外地域戦略班東南アジア担当  
プロジェクトマネージャー 菊池 芙美子 氏
- 第58回例会 「ミャンマーにおけるフードバリューチェーン(FVC)構築推進について」  
(2019年5月) 農林水産省 大臣官房国際部 海外投資・協力グループ 国際交渉官 木下 博晶 氏  
「ミャンマーの貿易展望～幸運は訪れるか、幸運を掴めるか～」 国際貿易投資研究所 事務局長研究主幹 大木 博己 氏
- 第59回例会 「ミャンマーにおける製造業の進出動向およびティラワ経済特区の近況について」  
(2019年6月) 住友商事株式会社 海外工業団地部第二チーム 部長付 流田 和啓 氏  
「2020東京オリ・パラ ミャンマーホストタウンについて」 城西大学国際教育センター 副所長 ティティレイ 氏
- 第60回例会 「ミャンマー水処理事業参入について」  
(2019年7月) 神鋼環境ソリューション株式会社  
「ダウェイ開発の最近の状況について」 営業本部 営業統括部 海外営業室 室長 山形 成生 氏  
経済産業省貿易経済協力局 前通商金融課長 浦田 秀行 氏
- 第61回例会 「ミャンマーにおける最近の投資・金融事情」  
(2019年8月) 「カイン州における薬草資源センターの紹介」 三井住友銀行ヤンゴン支店長 梶井 孝充 氏  
日本財団特定事業部リーダー 神谷 圭一 氏
- 第62回例会 「ミャンマーにおける農業と灌漑の現状」  
(2019年9月) 「ミャンマーにおける観光業の現状と課題」 農林水産省大臣官房 国際部 国際交渉官 北田 裕道 氏  
ミャンマー観光連盟 PRオフィサー 奥田 重彦 氏
- 第63回例会 「ミャンマーにおける鉄道インフラ整備への協力」  
(2019年10月) 「ミャンマーにおける起業家の育成と中小企業振興」 国土交通省 鉄道局国際課 国際事業推進室長 濱本 健司 氏  
日本アセアンセンター貿易投資クラスター
- 第64回例会 「JICA事業: 産業競争力強化に向けた投資振興プロジェクトについて」  
(2019年12月) 株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング  
取締役/筆頭主席コンサルタント 三島 一夫 氏  
「当面のミャンマー情勢とミャンマー食品産業ミッションについて」 JETROヤンゴン事務所所長 田中 一史 氏
- 第65回例会 「ミャンマーにおける規制緩和と投資環境」  
(2020年1月) 「ミャンマーの2020年の課題」 駐日ミャンマー連邦共和国大使 ミン トウ 氏  
外務省南東アジア第一課長 山田 欣幸 氏

# ミャンマー経済・投資センター 入会のご案内

今、ミャンマーは、アジアに残された最後のフロンティアとして世界中の注目をあびています。2011年の民政移管後、急ピッチで民主化、経済改革が進められており、ソフト、ハードのインフラ整備が必要であります。やがて、多くのビジネスチャンスが生まれることは確実です。われわれはこうした認識のもと、主として、中堅、中小企業の海外活動の支援を目的として、当センターを運営しております。

## ■■入会金・会費■■

	協賛会員	法人会員	個人会員
入会金	100,000円	30,000円	10,000円
年会費	600,000円	240,000円	120,000円
(月額)	(5万円)	(2万円)	(1万円)

税別

## ミャンマー投資のメリット

- 2011年3月に民政移管され、経済改革が進みつつあり、急速な経済成長が見込まれます。
- 天然ガス、鉱物などの資源に恵まれた広大な国土を有し、農作物も豊富です。
- 日本政府の支援により、ティラワなどの経済特区(SEZ)において工業団地を開発中であり、税制等の優遇・支援措置もあります。
- 低賃金で良質な労働力があり、生産拠点としても魅力です。
- 識字率90%を超える高い知識水準です。
- 比較的英語の通じるビジネス環境です。
- 約5,000万人の人口があり、消費市場としても魅力です。
- 国民の約9割が仏教徒で温かな性格です。勤勉で日本語学習熱も高い親日的な国です。
- 治安が良い国です。
- 特恵関税の適用が受けられることがあります。

## ■■会員サービス■■

### 1. 年会費に含まれるサービス

- 例会への出席：
  - －協賛会員 5名まで
  - －法人会員 3名まで
  - －個人会員 1名のみ
- 個別ビジネス相談：
  - －事前アドバイス
  - －公的支援措置アドバイス(JICA、JETRO, 中小企業基盤機構など)
  - －公的機関、中小企業関係金融機関などとの連絡

### 2. 別途、有償にて提供するサービス

- 現地出張アレンジ; 面談手配、ホテル手配、通訳手配など
- 現地出張随行
- 現地パートナー紹介
- 手続き、契約関係業務
- 現地工業団地紹介
- 現地人材斡旋紹介
- 市場調査
- プロジェクトフォーメーションおよび日本側協力企業発掘
  - 例: JICA海外活動支援事業申請
- ミャンマー勉強会などへの講師派遣
- そのほかの個別相談

### 3. 協賛特典

- 当センターが主催するイベントの案内等に協賛会員名を表示させていただきます。
- 有償サービスを割引価格でご提供します。

## ミャンマー経済・投資センター

住所: 〒104-0061 東京都中央区銀座3丁目14-1 銀座3丁目ビル 7階  
 TEL: 03-6264-1522 FAX: 03-6264-1522  
 Mail: info@jmeic.org  
 URL: http://www.jmeic.org

■入会申込書■

年 月 日

〒104-0061

東京都中央区新橋銀座3丁目1-4-1 銀座3丁目ビル7階  
ミャンマー経済・投資センター宛

E-mail : info@jmeic.org

FAX : 03-6264-1522

(個人・法人・協賛 ) 会員に入会を申し込みます。

御社名

所在地 〒

申込責任者 (役職・氏名)

(印)

資料送付先 (部、課、氏名、TEL、FAX、E-mail)

紹介者 (あれば)

※必要事項をご記入の上、当センターまで E-mail・FAX・ご郵送にてご送付ください。  
※ご不明な点につきましては、当センターまで何なりとお問い合わせください。